

平成二十六年 度 P 調査問題 小学校五年 国語

五年 () 組 () 番 氏名 ()

※答えはすべて、解答用紙に書きましょう。

問一 次の問題に答えましょう。

【一】 次の文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書きましょう。

(1) 老いた母親を、むかえにくる。

(2) 野原で虫を、観察する。

【二】 次の文の——部のひらがなを、ていねいに漢字で書きましょう。

(1) 今年の運動会は、白組がやぶれた。

(2) 地図を見ながらけんめいを覚えた。

【三】 次の文章を読んで、あとの問題に答えましょう。

みなさんは「ねこのひたい」という言葉を聞いたことがありますか。これは、1ねこのひた
3いのようにとても4せまい場所を例えた言葉です。このような、いくつかの言葉が組み合わせ
て、特別な意味を表すようになった言葉を「慣用句」といいます。

(1) この文章の中には、いくつかの文がありますが。数字で答えましょう。

(2) ——部の言葉の主語を、部1～部4の中から選び、記号で答えましょう。

問二 花田さんのクラスでは、今までに読んだ本や文章の中で、お気に入りの作品を選び、すいせん文を書いて交流会をすることにしました。花田さんの書いたすいせん文を読み、あとの問いに答えましょう。

【花田さんのすいせん文】 *①・②・③・④は形式段落の番号です。

- ① みなさんは、物語をくり返し読んだ経験けいけんはありますか。そのような読み方をしたことがない人に、新美南吉なんきちが書いた「ごんぎつね」をおすすめします。
- ② この物語の最後の部分は、次のように書かれています。「兵十は、火なわじゅうをばたりと、とり落とししました。青いけむりが、まだつつぐちから細く出ていました。」わたしは、この部分が気になり、物語全体をくり返し読み、登場人物の心の変化をたどってみたいになりました。
- ③ 「ごんぎつね」には、ごんと兵十が登場します。ごんが兵十のうなぎを取ってしまうといういたずらが事件の起こりです。ごんは、そのことを深く反省し、おわびにくりや松たけを兵十のうちに持っていくようになります。しかし兵十は、ごんがしたことだとは気づかず、最後に火なわじゅうでごんをうってしまいます。兵十は、そこで初めてごんの行動に気づくのです。ごんと兵十の心のすれちがいにせつない気持ちになります。
- ④ わたしは、この物語がどのように続くのか想像ぞうしながら、最後の部分を何度も読み返しました。そのことで、青いけむりにこめられた意味を少し理解できたような気がします。物語の最後の部分に深い味わいのあるこの物語を、みなさんにもぜひ読んでほしいです。

【四】 花田さんが、物語をくり返し読んだ経験がない人に「ごんぎつね」をすいせんしたのはなぜですか。次の1～4の中から最もふさわしいものを一つ選び、記号で書きましょう。

- 1 くり返し読んで作者のことをくわしく知ると、作者が書いた他の本が理解しやすくなるから
- 2 何回も読んで、ごんがくりや松たけを兵十のうちに持っていった理由がわかったと思うから
- 3 物語の続きを想像しながらくり返し読んで、最後の部分にこめられた意味を理解できたから
- 4 何回も読んで、心のすれちがいにせつなくなっているごんの気持ちについて想像できたから

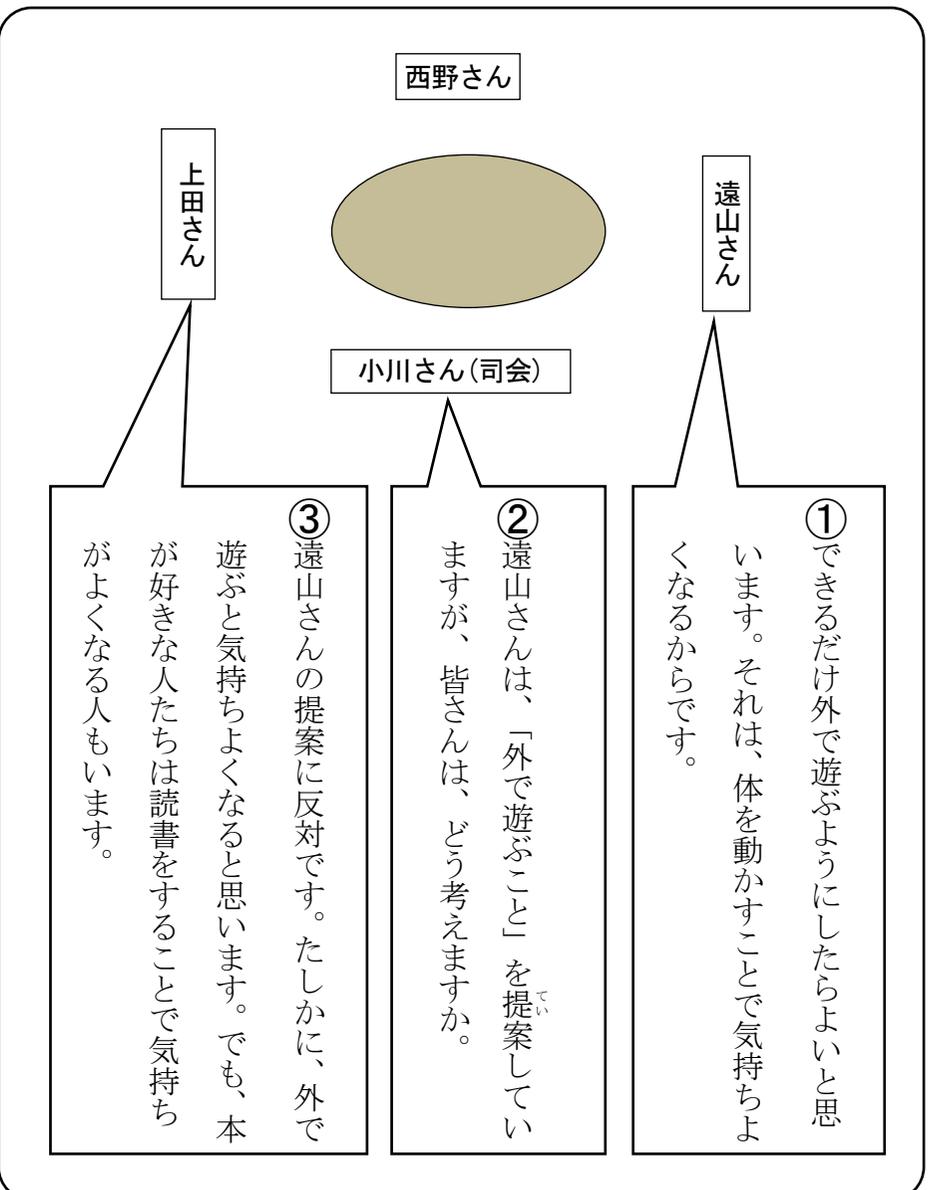
【五】 花田さんのすいせん文を読んだ小林さんは、すいせん文の表現の工夫について、次のように考えました。1 から 3 に入る、最もふさわしい言葉を、あとの [] 内のア～カから一つずつ選び、記号で答えましょう。

【小林さんの考え】

花田さんは、①段落を [1] で書き始めたり、②段落で [2] したりして、読む人が興味きょうみをもつように、工夫しているわ。また、「おすすめします」、「ぜひ読んでほしい」というすいせん文の言葉を使ったり、④の段落では、「 [3] 」という作品ひょうかを評価する言葉を書いたりしていることも工夫だと思う。

- ア 読んだ感想の文 イ 問いかけの文 ウ 登場人物を紹介 エ 本文を引用
オ 深い味わいのある カ 何度も読み返した

問三 小川さんのグループでは、「昼休みの過「し方」」について話し合っています。これを読んで、あとの問いに答えましょう。



【六】 ②の小川さんの発言には、司会としてどのようなねらいがありますか。あとの1～4から選び、記号で答えましょう。

- 1 直前に提案された考えに関わって、なぜそう考えたのか、理由を確かめている。
- 2 直前の発言の中で出された提案を短く整理して、多くの人に発言を求めている。
- 3 出された考えの良い点と問題点を整理して、多数決をとることを提案している。
- 4 話し合いの時間に気を配り、出された考えと反対の考えを出すようにしている。

【七】 ③の発言のあとで、小川さんは、遠山さんと上田さんの考えについて、共通することとちがっていることを整理して、西野さんの考えを聞くこととちがっています。どのように発言すればよいでしょう。これまでの話し合いの流れを考えて、次の条件にしたがって書きましょう。

- 条件
- 1 七十文字以上九十文字以内で書くこと。
 - 2 遠山さんと上田さんの考えの、共通することとちがっていることを整理すること。
 - 3 西野さんに発言してもらえらるようにすること。

正答(例)

五年 組 番 氏名

問一

(三)	(三)	(三)
(1)	(1)	(1)
3	敗	お
(2)		
1	(2)	(2)
県名		かんさつ

正答数

問/12問

問二

(五)	(四)
1	3
イ	
2	
エ	
3	
オ	

問三

(七)						(六)
西	が	よ	し	で	遠	2
野	よ	っ	て	遊	山	
さ	い	て	い	ぶ	さ	
ん	と	ち	ま	と	ん	
は	い	が	す	気	と	
ど	う	う	が	持	上	
う	こ	こ	、	ち	田	
思	と	と	気	が	さ	
い	が	に	持	よ	ん	
ま	ち ₇₀	気	ち	い	の	
す	が	を	よ	こ	考	
か	い	配	さ	と	え	
。	ま	っ	は	は	は	
	す	た	人	共	、	
90	。	方	に	通	外	

小学校5年国語【一】【二】解説シート

◆出題の趣旨

学年別配当表に示されている漢字を正しく読んだり書いたりすることができるかどうかをみる。

◆学習指導要領との関連

〔第3学年及び第4学年〕伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

(1) ウ 文字に関する事項

(イ) 第3学年及び第4学年の各学年においては、学年別漢字配当表の該当学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。

◆解答類型

【一】	(1)	1◎	「お」と解答しているもの	人	%	
		9	上記以外の解答			
		0	無解答			
	(2)	1◎	「かんさつ」と解答しているもの			
		2	「かん」と解答しているが「さつ」と解答していないもの			
		3	「かん」と解答していないが「さつ」と解答しているもの			
		9	上記以外の解答			
		0	無解答			
	【二】	(1)	1◎	「敗」と解答しているもの		
			9	上記以外の解答		
0			無解答			
(2)		1◎	「県名」と解答しているもの			
		2	「県」と解答しているが、「名」と解答していないもの			
		3	「県」と解答していないが、「名」と解答しているもの			
		9	上記以外の解答			
		0	無解答			

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

○設問の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答(準正答)

◆学習指導にあたって

① 当該学年までに配当されている漢字を習得する

学年別配当表に示されている漢字を、それぞれの学年において正しく読んだり書いたりして、各教科等や日常生活で使用する文や文章の中で使えるようにすることが重要である。そのためには、繰り返し書いて練習するだけでなく、様々な場面で実際に使用し、漢字の意味を考えたり、同音異義や同訓異義の漢字に注意するように指導することが重要である。

② 国語辞典や漢字辞典の利用を習慣付ける

漢字を習得し語彙を拡充するために、辞書利用について学習する第3学年から意図的・計画的に指導し、必要な時にはいつでも辞書が手元にあり使えるような言語環境を作っておくことが大切である。また、国語科以外の教科等の学習でも積極的に辞書を利用し、語彙を広げ、漢字を正しく表記できるように指導することが大切である。

(参考)

・「平成25年度 全国学力・学習状況調査 解説資料」P.16

http://www.nier.go.jp/13chousa/pdf/13kaisetsu_shou_kokugo.pdf

小学校5年国語【三】解説シート

◆出題の趣旨

文の定義を理解し、主語と述語との関係について正しく理解できているかどうかをみる。

◆学習指導要領との関連

〔第1学年及び第2学年〕 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

(1) イ 言葉の特徴やきまりに関する事項

(カ) 文の中における主語と述語との関係に注意すること。

◆解答類型

【三】	①	1◎	「3」と解答しているもの	人	%
		9	上記以外の解答		
		0	無解答		
	②	1◎	「1」と解答しているもの		
		2	「2」と解答しているもの		
		3	「3」と解答しているもの		
		4	「4」と解答しているもの		
		9	上記以外の解答		
		0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

○設問の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答(準正答)

◆学習指導にあたって

文の定義や文及び文章の構成については、学年の段階に応じた指導が重要である。第1・2学年においては、「文の中における主語と述語との関係に注意すること」、第3・4学年においては、「指示語や接続語が文と文との意味のつながりに果たす役割を理解し、使うこと」、第5・6学年においては、「文や文章にはいろいろな構成があることについて理解すること」をそれぞれ重点的に指導することが大切である。

特に第5・6学年では、文の構成として単文、重文、複文などがあることを理解できるようにすることが大切である。そのためには1つの内容を1つの文に簡潔に書いたり、2つ以上の内容を、必要に応じて1つの文にまとめて書いたりする指導が考えられる。また、その反対に、2つ以上の内容が含まれた1文を内容ごとに複数の文に分けて書いたり、箇条書きにしたりするなど、言語を操作する指導も大切である。

(参考)

・「平成25年度 全国学力・学習状況調査 解説資料」P.24

http://www.nier.go.jp/13chousa/pdf/13kaisetsu_shou_kokugo.pdf

小学校5年国語【四】解説シート

◆出題の趣旨

推薦文を読み、推薦している対象や理由を捉えることができるかどうかをみる。

◆学習指導要領との関連

〔第3学年及び第4学年〕C読むこと

ウ 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化・情景などについて、叙述を基に想像して読むこと。

◆解答類型

【四】	1	「1」と解答しているもの	人	%
	2	「2」と解答しているもの		
	3◎	「3」と解答しているもの		
	4	「4」と解答しているもの		
	9	上記以外の解答		
	0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答 ○設問の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答(準正答)

◆学習指導にあたって

本や文章を読んで、感想や紹介、推薦の文章を書くためには、本や文章の選択の仕方や読み方を工夫することが重要である。例えば、本や文章の選択の仕方としては、一編の話に限定するのか、数編の文章が所収された本を対象にするのかという違いに着目することができるように指導することが大切である。また、同じ作者やテーマに即して本や文章を取り上げるのか、あるいは、違う作者やテーマを取り上げるのかなどに着目する必要もある。さらに、読み方としては、登場人物や作品の構造、表現・叙述、視点などの観点に基づき、それらに関連付けて読むとともに、自他の読み方の工夫などについて交流することが大切である。

これらを考慮し、各自の読み方の自覚化を図るとともに、多様な選書の仕方や効果的な読み方を工夫することができるように指導することが重要である。

(参考)

- ・「平成21年度【小学校】授業アイデア例」p.4
http://www.nier.go.jp/09jugyourei/21_shou_jugyou_idea_houkoku.pdf
- ・「4年間のまとめ【小学校編】」p.9, p.10～p.11, p.105
http://www.nier.go.jp/4nenmatome/4nenmatome_shou_ikkatsu.pdf
- ・「平成25年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた授業アイデア例【小学校国語】」p.13～p.14
<http://www.nier.go.jp/jugyourei/h25/pdf/primary-all.pdf>

小学校5年国語【五】解説シート

◆出題の趣旨

推薦文を読み、推薦している対象や理由を理解し、表現の工夫を捉えることができるかどうかをみる。

◆学習指導要領との関連

〔第3学年及び第4学年〕C読むこと

エ 目的や必要に応じて、文章の要点や細かい点に注意しながら読み、文章などを引用したり要約したりすること。

◆解答類型

【五】	1	1◎	「イ」と解答しているもの	人	%
		9	上記以外の解答		
		0	無解答		
	2	1◎	「エ」と解答しているもの		
		9	上記以外の解答		
		0	無解答		
	3	1◎	「オ」と解答しているもの		
		9	上記以外の解答		
		0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

○設問の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答(準正答)

◆学習指導にあたって

目的に応じて本や文章を読み、相手意識を明確にして推薦文を書くことが重要である。そのためには、自分の目的とともに、推薦する相手の目的も考慮し、どのような本や文章を取り上げるのか、取り上げた本や文章の何を主に推薦するのかなどを明確にすることができるように指導することが大切である。また、友情や命などの共通のテーマを設定して推薦する本や文章を読んだり、作者に関連する本や文章を重ねて読んだり、作者自身のことについて調べたりすることができるように指導することも大切である。推薦の方法としては、本の帯や広告カード(ポップ)、ポスターや読書郵便、リーフレットやパンフレットなどが考えられる。

(参考)

- ・「言語活動の充実に関する指導事例集【小学校版】」p. 59～p. 60
http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2012/01/06/1301088_2.pdf
- ・「評価基準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料【小学校編】」p. 48
http://www.nier.go.jp/kaihatsu/hyouka/shou/01_sho_kokugo.pdf
- ・「平成25年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた授業アイデア例【小学校国語】」p. 13～p. 14
<http://www.nier.go.jp/jugyourei/h25/pdf/primary-all.pdf>

小学校5年国語【六】【七】解説シート

◆出題の趣旨

互いの意見の共通点と相違点を考え、司会の役割を果たしながら話し合うことができるかどうかをみる。

◆学習指導要領との関連

[第3学年及び第4学年] A話すこと・聞くこと

オ 互いの意見の共通点と相違点を考え、司会や提案などの役割を果たしながら進行に沿って話し合うこと。

◆解答類型

	1◎	「2」と解答しているもの	人	%
【六】	9	上記以外の解答		
	0	無解答		
	1◎	(正答の条件) 次の条件を満たして解答しているもの ① 70字以上90字以内で書いている。 ② 遠山さんと上田さんの考えの、共通点と相違点を整理して書いている。 ③ 西野さんの発言を促す言葉を書いている。 ----- (正答例) ・遠山さんと上田さんの考えは、外で遊ぶと気持ちがよいことは共通していますが、気持ちよさは人によってちがうことに気を配った方がよいということがちがいます。西野さんはどう思いますか。 (88字)		
【七】	2	①②③の全ての条件を満たさないで解答しているもの		
	9	上記以外の解答		
	0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答 ○設問の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答(準正答)

◆学習指導にあたって

話し合いを計画的かつ効果的に進めていくためには、司会や記録などの役割に応じた話す力や聞く力を高めることが重要である。司会は、参加者に対して議題や話し合う順序を確認した上で、話し合う内容に合わせ、論点を整理しながら話し合いを進めることが必要である。また、時間配分を考え、話し合う内容の一つ一つについて一定の結論へと導くように進行していくことが大切である。記録は、提案や意見の共通点や相違点を整理しながら聞き、内容を簡潔にまとめることが大切である。このような司会や記録の役割を果たすための指導として、例えば、話し合いを録音したりビデオ撮影したりしたものを全員が視聴し、話し合いの進め方のよさや改善点について意見を交流する場を設定し、具体的なポイントを明確にすることなどが考えられる。

また、話し合いには、グループや学級全体での共通理解や問題解決に向けて、相互の知識や考え、意見などを出し合い、一つにまとめていく協議と、互いの考えの違いを大事にしながら多くの考えを関係付けていく討論とがある。これらの特徴を理解し、目的を踏まえた話し合いになるようにすることが重要である。そのためには、学年の発達段階に合わせて、目的を踏まえた話し合いへ参加する心構えや約束事などについて、相互の理解が深まるように指導することが重要である。また、国語科のみならず、各教科等の学習においても、小集団や全体での話し合いの経験を積み重ねるように指導することが重要である。

(参考)

「平成23年度全国学力・学習状況調査として実施を予定していた調査問題・正答例・解説資料」

http://www.nier.go.jp/11chousa/11kaisetsu_shou_kokugo.pdf

「平成23年度【小学校】授業アイデア例」P.3

http://www.nier.go.jp/11chousa/23_sho_koku_jugyurei.pdf

平成 26 年度 P 調査問題 小学校 5 年算数 (1)

5 年 () 組 () 番 氏名 ()

【1】 次の計算をしましょう。

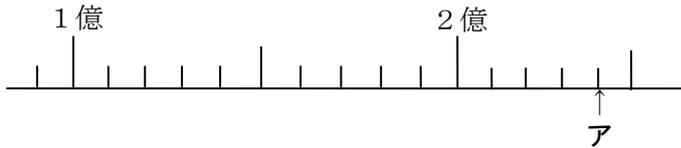
(1) 3.4×27

(2) $(9 + 10 \div 5) \times 5$

(3) $273 \div 39$

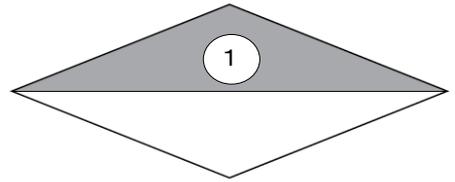
(4) $\frac{7}{9} - \frac{5}{9}$

【2】 下の直線のアの目もりが表す数を書きましょう。



【3】 次の各問いに答えましょう。

(1) 「ひし形」を右の図のように 1 本の対角線で切ります。このときにできる①の部分の三角形の名前を書きましょう。



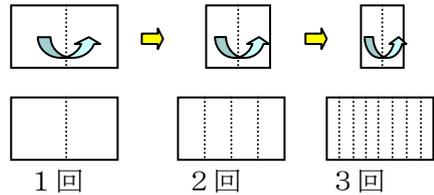
(2) (1) で答えた三角形になるわけとして、正しいものを

次のア～エから 1 つえらびましょう

- ア ひし形の対角線は垂直に交わっているから
- イ ひし形の辺の長さはみんな等しいから
- ウ ひし形の対角線はそれぞれのまん中の点で交わっているから
- エ ひし形の向かいあった辺は平行だから

【4】 長方形の紙を右の図のように 2 つに折り、それをまた 2 つに折り、さらに 2 つに折ります。

長方形を 4 回折って広げると、折り目で分けられた長方形の数はいくつになるでしょう。

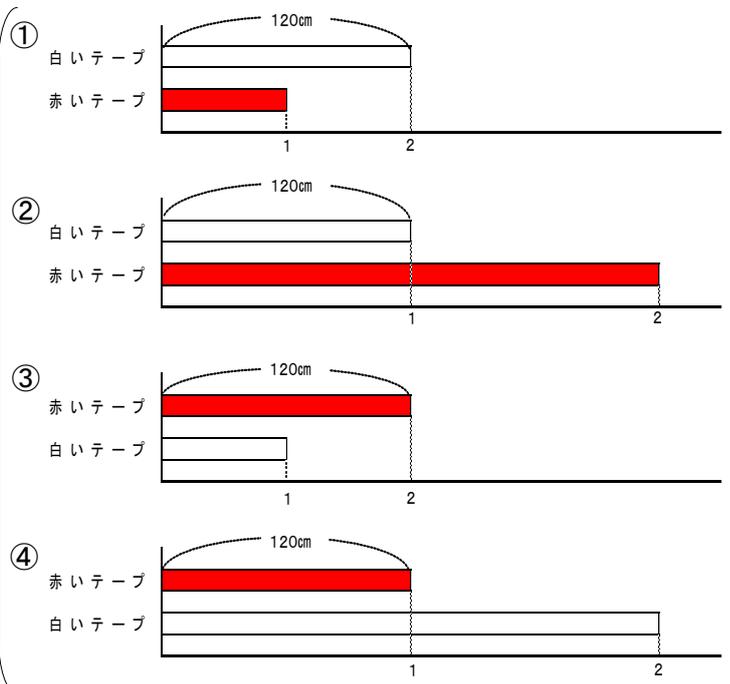


折った回数(回)	1	2	3	4	
長方形の数(個)	2	4			

【5】 次の各問いに答えましょう。

(1) 白いテープの長さは 120 cm です。赤いテープの長さは、白いテープの長さの 2 倍です。赤いテープと白いテープの長さの関係を正しく表している図はどれですか。右の図の①～④から 1 つえらんでその番号を書きましょう。

(2) 赤いテープの長さは 120 cm です。赤いテープの長さは、白いテープの長さの 2 倍です。赤いテープと白いテープの長さの関係を正しく表している図はどれですか。右の図の①～④から 1 つえらんでその番号を書きましょう。



平成 26 年度 P 調査問題 小学校 5 年算数 (2)

5 年 () 組 () 番 氏名 ()

【6】よう子さんたちは、みなみ博物館に行きます。右の表は、乗車するバス停の時刻表の一部です。

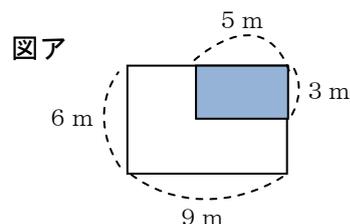
このバス停には、午前 9 時 40 分に集合します。博物館までは、バスで 20 分かかります。午前 10 時 40 分までに、みなみ博物館に到着するためには、午前何時何分に出発する予定のバスに乗ればよいかを調べています。

時	みなみ博物館行き 時刻表
6	10 40
7	10 40
8	10 30 50
9	10 25 45 55
10	10 25 45 55
11	10 30 50

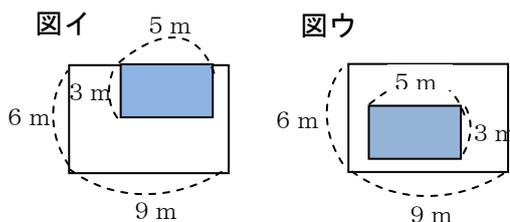
朝いちばん早いバスは、午前 6 時 10 分です。
その次のバスは、午前 6 時 40 分です。

よう子さんたちは、どのバスに乗ればよいか、すべてえらびその時刻を書きましょう

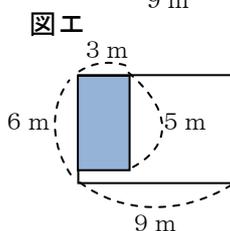
【7】右の図アのような、たてが 6 m、横が 9 m の長方形の形をした花壇^{だん}があります。この中に、たてが 3 m、横が 5 m の長方形の  の部分があり、^{ちが}違う種類の花を植えます。



右の図イ、ウ、エの白い部分の面積は、図アの  の部分の面積と同じになります。



白い部分の面積の求め方を言葉や式や図を使って書き、なぜ図イ、ウ、エの白い部分の面積が図アの  の部分の面積と同じになるのか説明しましょう。



説明を書き終えたら、次のことが書かれているか確かめましょう。

- ・ 白い部分の面積の求め方が書かれているか
- ・ 図イ、ウ、エの白い部分の面積が図アの  の面積と同じになるわけが書かれているか

解答用紙

平成 26 年度 P 調査問題 小学校 5 年算数

5 年 () 組 () 番 氏名 ()

【1】

(1)		(2)	
(3)		(4)	

正答数

問 / 12 問

【2】

--

【3】

(1)	
(2)	

【4】

--

【5】

(1)	
(2)	

【6】

--

【7】

--

正答(例)

平成 26 年度 P 調査問題 小学校 5 年算数

5 年 () 組 () 番 氏名 ()

【1】

(1)	91.8	(2)	5 5
(3)	7	(4)	$\frac{2}{9}$

【2】

2 億 4000 万

【3】

(1)	二等辺三角形
(2)	イ

【4】

1 6

【5】

(1)	②
(2)	③

【6】

午前 9 時 45 分 午前 9 時 55 分
午前 10 時 10 分

※午前が書かれていなくても正答とする。

【7】

(例) 図アの  の部分は、 $6 \times 9 - 3 \times 5$ の式で求められ、 39m^2 です。
図イ、ウ、エも、 $6 \times 9 - 3 \times 5$ の式で白い部分の面積を求めることができるから、同じ面積になります。

(例) 図イ、ウ、エは、すべて $6 \times 9 - 3 \times 5$ の式で白い部分の面積を求めることができるから。

小学校5年算数【1】解説シート

◆出題の趣旨

次の計算をすることができるかどうかをみる。

- ・乗数が整数である場合の小数の乗法
- ・四則の混合した計算や（ ）を用いた計算
- ・除数が2位数で被除数が3位数の除法
- ・同分母の分数の減法

◆学習指導要領との関連

第4学年 A 数と計算

(3) 整数の除法についての理解を深め、その計算が確実にできるようにし、それを適切に用いる能力を伸ばす。

ア 除数が1位数や2位数で被除数が2位数や3位数の場合の計算の仕方を考え、それらの計算が基本的な計算を基にしてできることを理解すること。その筆算の仕方について理解すること。

(5) 小数とその加法及び減法についての理解を深めるとともに、小数の乗法及び除法の意味について理解し、それらを用いることができるようにする。

ウ 乗数や除数が整数である場合の小数の乗法及び除法の計算の仕方を考え、計算ができること。

(6) 分数についての理解を深めるとともに、同分母の分数の加法及び減法の意味について理解し、それらを用いることができるようにする。

イ 同分母の分数の加法及び減法の計算の仕方を考え、それらの計算ができること。

第4学年 D 数量関係

(2) 数量の関係を表す式について理解し、式を用いることができるようにする。

ア 四則の混合した式や（ ）を用いた式について理解し、正しく計算すること。

◆解答類型

(1)

1◎	91.8 と解答しているもの	人	%
2	9.18 と解答しているもの		
3	918 と解答しているもの		
4	81.8 と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

(2)

1◎	55 と解答しているもの	人	%
2	90 と解答しているもの		
3	19 と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

(3)

1◎	7 と解答しているもの	人	%
2	70 と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

(4)

1◎	$\frac{2}{9}$ と解答しているもの	人	%
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

◆学習指導にあたって

数の仕組みや計算の意味に基づいて考え、計算の順序についてのきまりを理解して、正しく計算できるようにしましょう。

計算の指導においては、計算の仕方を形式的に伝えるのではなく、数の仕組みや計算の意味に基づいて考えることが重要です。

計算のきまりを理解するために、例えば誤答を提示して、式のどの部分から計算するかによって、計算の結果が異なることを確認することが考えられます。

小学校5年算数【2】解説シート

◆出題の趣旨

数直線から数を読み取ることができるかどうかをみる。

◆学習指導要領との関連

第4学年 A 数と計算

(1) 整数が十進位取り記数法によって表されていることについての理解を深める。

ア 億、兆の単位について知り、十進位取り記数法についてまとめること。

◆解答類型

1◎	2億4000万 と解答しているもの	人	%
2	2億4000 と解答しているもの		
3	2億400万 と解答しているもの		
4	2億40万 と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

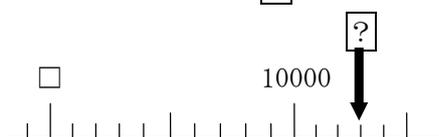
◆学習指導にあたって

数直線の一目盛りの大きさを意識させましょう。

数直線をかいたり、その数直線の目盛りに数字を入れたりする場面を位置付けましょう。

◇数直線の一目盛りの大きさを考えたり、確かめたりする活動を取り入れましょう。

□に数を入れたとき□の数はいくつ？



□が1000だったら？

□が9000だったら？

□が9000だったら10000まで十個目の目盛りがあるから、1目盛りは100だ。だから10300だ。

□が8000だったら10000まで十個目の目盛りがあるから、1目盛りは200だ。だから10600だ。

答えが13000だったら一目盛りはいくつ？

一目盛りは1000だ。そうすると、□のところは0になる。

小学校5年算数【3】解説シート

◆出題の趣旨

基本的な平面図形の定義や性質について理解しているかどうかをみる。

◆学習指導要領との関連

第3学年 C 図形

(1) 図形についての観察や構成などの活動を通して、図形を構成する要素に着目し、図形について理解できるようにする。

ア 二等辺三角形、正三角形について知ること。

第4学年 C 図形

(1) 図形についての観察や構成などの活動を通して、図形の構成要素及びそれらの位置関係に着目し、図形についての理解を深める。

イ 平行四辺形，ひし形，台形について知ること。

第4学年 [算数的活動] (1)

エ 平行四辺形，ひし形，台形で平面を敷き詰めて，図形の性質を調べる活動

◆解答類型

(1)

1◎	二等辺三角形 と解答しているもの	人	%
2	直角三角形 と解答しているもの		
3	正三角形 と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

(2)

1	ア と解答しているもの	人	%
2◎	イ と解答しているもの		
3	ウ と解答しているもの		
4	エ と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

◆学習指導にあたって

ひし形の定義や性質を説明できるようにしましょう。また、直角や直角三角形，二等辺三角形の定義等を説明できるようにしましょう。

◇図形を弁別するための根拠となる定義や性質を明確にして，それを説明する活動を充実するようにしましょう。また図形の構成の仕方や作図の仕方について，図形の特徴を根拠にしながら説明する活動を取り入れましょう。

ひし形を紙にかいて切り抜いて折ってみましょう。辺の長さが等しいか確認してみましょう。

ひし形を対角線で折ってみるとぴったり合うな。コンパスではかってみても，どの辺も長さが等しい。

切り抜いたひし形を2本の対角線で切ってみましょう。

4つの三角形ができるな。4つとも同じ形だ。できた三角形の辺の長さは違うけど，角度のひとつは 90° ，つまり直角だ。

直角三角形はどんな三角形かな？

内角のひとつが 90° である三角形です。

小学校5年算数【4】解説シート

◆出題の趣旨

伴って変わる二つの数量について、関係を表にまとめたり変化の規則性を読み取ったりすることができるかどうかを見る。

◆学習指導要領との関連

第4学年 D 数量関係

(1) 伴って変わる二つの数量の関係を表したり調べたりすることができるようにする。

ア 変化の様子を折れ線グラフを用いて表したり、変化の特徴を読み取ったりすること。

[算数的活動] (1)

オ 身の回りから、伴って変わる二つの数量を見付け、数量の関係を表やグラフを用いて表し、調べる活動

◆解答類型

1◎	16 と解答しているもの	人	%
2	8 と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

◆学習指導にあたって

折る回数と長方形の数の組を小さい方から順に、確かめながら表に表しましょう。

表をもとに、折る数が1回増えるごとに、長方形の数がどのように増えるか、きまりを見つけましょう。

◇図を基に表をつくり、長方形の増え方に着目し、きまりをみつけることができるようにしましょう。

3回折ったときの表から、どんな増え方が予想されますか。

3回折った時は図から8個。2倍ずつ増えていきそうだから、4回折った時はその2倍の16個か……。

4回折ることは、3回折った状態から、どのように長方形を増やすことなのだろう。

3回折って長方形が8個できた状態から、それぞれの長方形を半分ずつにするのだから、4回折った時は8個をそれぞれ半分にした16個になる。

10回の際は何本必要なんだろう。折る回数が何回になっても長方形の数を求めることができる式を作ることができるんじゃないか。考えてみよう。

1つ前の長方形の数に2をかけたら次の長方形の数になった。長方形の数は2を折った回数分かければよい。2×2×2…と2を10回分かけることによって求められる。

小学校5年算数【5】解説シート

◆出題の趣旨

示された場面の数量の関係を理解しているかどうかをみる。

◆学習指導要領との関連

第4学年 A 数と計算

(3) 整数の除法についての理解を深め、その計算が確実にできるようにし、それを適切に用いる能力を伸ばす。

イ 除法の計算が確実にでき、それを適切に用いること。

◆解答類型

(1)

1	①と解答しているもの	人	%
2◎	②と解答しているもの		
3	③と解答しているもの		
4	④と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

(2)

1	①と解答しているもの	人	%
2	②と解答しているもの		
3◎	③と解答しているもの		
4	④と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

◆学習指導にあたって

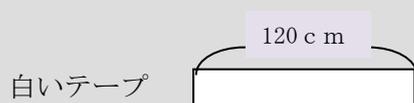
何倍という関係となっている事象で、何が「比べる量」で、何が「もとにする量」なのかとらえることができるようにしましょう。

◇問題の場面で、文章から分かることを図に表す活動を取り入れて、図から数量の関係をとらえるようにすることが大切です。

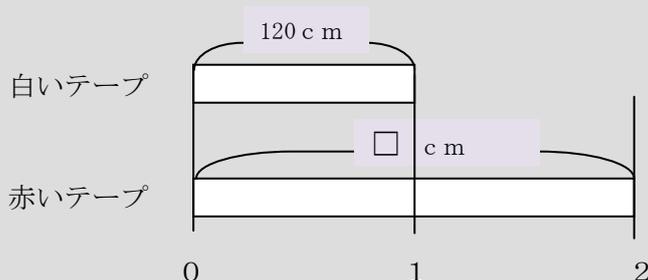
白いテープの長さは120 cmです。赤いテープは、白いテープの長さの2倍です。

例えば、この場面を下の図のようなテープ図に表して、数量の関係をとらえることが考えられます。

ア. 「白いテープの長さは120 cm」なので、白いテープに120cm とかく。



イ. 「赤いテープは、白いテープの長さの2倍です」なので、白いテープの長さがもとにする量となり、赤いテープが2倍となるようにかく。



小学校5年算数【6】解説シート

◆出題の趣旨

与えられた条件に合う時刻を、筋道を立てて考え、時刻表から選択することができるかどうかをみる。

◆学習指導要領との関連

第3学年B 量と測定

(3) 時間について理解できるようにする。

イ 簡単な場合について、必要な時刻や時間を求めること。

◆解答類型

1◎	午前9時45分、午前9時55分、午前10時10分 と解答しているもの	人	%
2	1の解答のうち、一部を解答しているもの		
3	1の解答とともに、他の時刻を解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

◆学習指導にあたって

問題の解決に必要な条件をすべて考慮できているかを再度考えたり、条件と照らし合わせて答えを見直したりする場を設定し、条件に合う答えを選ぶことができているかを検討する活動を位置付けましょう。

◇正答の一部のみを解答した場合には、質問の答えとして十分であるかを吟味していないことが考えられます。それぞれの時間にバス停を出発するバスが、10時40分よりも前に、みなと博物館に着くかどうかを確認しましょう。

問題文を読んで、条件を全て書き出して整理しましょう。

- ・9:40より前のバスには乗れないな。
- ・着く時刻の20分前までのバスに乗ればいい。

時刻表を用いて、条件に当てはまる時刻と当てはまらない時刻を見つけましょう。

		海神博物館行			
		時刻表			
時	分	10	20	30	40
6	10	20	30		
7	10	20	30		
8	10	20	30	40	
9	10	20	25	45	55
10	10	20	25	35	45
11	10	20	30	40	

9:45のバスに乗ると20分後の10:05に博物館に着くので、条件に当てはまります。同じように考えると、9:55のバスも条件に当てはまるな。

条件に照らして答えを確認しよう。

小学校5年算数【7】解説シート

◆出題の趣旨

図形の条件を変えた複数の図形で、面積が等しいことの原因を言葉や式や図を用いて説明することができるかどうかをみる。

◆学習指導要領との関連

第4学年 B 量と測定

(1) 面積について単位と測定の意味を理解し、面積を計算によって求めることができるようにする。

イ 正方形及び長方形の面積の求め方を考えること。

[算数的活動] (1)

イ 長方形を組み合わせた図形の面積の求め方を、具体物を用いたり、言葉、数、式、図を用いたりして考え、説明する活動。

◆解答類型

(正答の条件) 次の①, ②, ③, ④のすべてを書いている。			
①全体の面積(縦6m, 横9mの長方形の面積) ②部分の面積(縦3m, 横5mの長方形の面積)			
③白い部分の面積がひき算で求められること ④すべての図について同じであることを表す言葉			
1◎	①, ②, ③を「 $6 \times 9 - 3 \times 5$ 」の式を用いて表し, ④を書いているもの	人	%
2◎	①, ②, ③, ④のすべてを書いているもの		
3○	①, ②, ④を書いているもの		
4○	②, ③, ④を書いているもの		
5○	②, ④を書いているもの		
6○	すべての白い部分の面積が 39 m^2 になることを書いているもの		
7	「 $6 \times 9 - 3 \times 5$ 」の式のみを書いているもの		
8	①, ③, ④を書いているもの ①, ④を書いているもの ③, ④を書いているもの ④を書いているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答 ○設問の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答(準正答)

◆学習指導にあたって

一度書いた説明を、見直してみる活動を授業の中に取り入れましょう。どんなことが書かれていれば正答になるのかを確かめ、書き直してみましょう。

◇条件不足の解答をもとに、どんなことを書くと、正しい説明になるのかを話し合しましょう。また、書かれた説明を評価改善する大切さを実感できるように指導を工夫しましょう。

「 $6 \times 9 - 3 \times 5$ 」と言えば面積が同じことが分かるかな。

説明したいことは分かるけど、 $6 \times 9 - 3 \times 5$ が何かを言わないと分からないよ。

全体の面積(解答の条件①)とひき算で求まること(解答の条件③)と、どの面積も同じ(解答の条件④)を言えばいいかな。

部分の面積()を言わないと、分からないよ。

全体の面積(解答の条件①)とどの面積も同じ(解答の条件④)を言えばいいかな。

部分の面積()を引くことを言わないと分からないよ。